



校訓 「自立 協同 創造」
校是 「生きるとは 分かちあうこと」

養父市立養父中学校 学校だより
(令和7年4月22日) 第4号

学校教育目標「しなやかな強さをもち 協働的・創造的に活動できる生徒の育成」

部活動の地域展開（地域移行・地域連携）

近年、新聞やテレビ等で、中学校部活動の地域展開（地域移行・地域連携）について報道される機会が増えており、保護者の皆さんの中にもこの件について関心を持っておられる方が多いと思われます。

まずこの課題の背景について以下にお示します。



- ①少子化の進行により、学校単位での部活動の存続に関する困難性が急速に深刻化している。
※既存の部の廃止、複数校による合同チームの編成等
- ②少子化に伴って教員数も減少しており、顧問の配置が困難になってきている。
- ③必ずしも専門性を有しているわけではない教員による部活動指導は過剰労働の一因になっている。

上記の理由により、学校部活動が持続可能性の危機に直面しており、国を挙げて部活動改革を推進する必要がある（スポーツ庁、文化庁：文部科学省の外局）とされてきました。

国が示した部活動改革推進期間（令和2年9月）

令和5年度から令和7年度中に各市町において地域移行を進め、令和8年度からの実施を目標とする。

たしかに、養父中学校区でも少子化が急激に進んでおり、合同チーム（例：野球部が大屋中学校や日高西中学校と合同、吹奏楽部が大屋中学校と合同、ソフトボール部が八鹿青溪中学校と合同）を編成してこれまで運営してきました。

いっぽう、国の方針によると、部活動改革は各学校単位ではなく、それぞれの地域の実情を踏まえて各都道府県・各市町村単位で推進するものであるとされ、これまで養父市教育委員会は、「当面の部活動のあり方」として以下の方向性を示してきました。 ※令和7年度入学説明会での養父市教育委員会説明内容による

①地域クラブへの参加（地域移行）

学校部活動への入部は任意。放課後や休日、学校の部活動以外の活動に参加することができる。学校部活動に所属せずに但馬内で地域活動（スポーツ・文化芸術）をする場合は、参加に係る経費の一部支援をする。 ※「中学生の地域活動参加者支援金」

②部活動指導員の配置（地域連携）

専門的な指導による活動の充実を図るため、地域人材が確保できた学校部活動に、部活動指導員を配置して子どもたちの指導にあたる。

③合同部活動の実施（地域連携）

部員不足により大会等への出場に支障をきたしている場合や多数のほうが活動しやすい場合等、市内の学校で合同チームを編成する場合がある。

この養父市教育委員会の方向性は「地域移行・地域連携ハイブリッド型（地域展開）」と呼ばれるものであり、

当面の間、学校部活動を存続させながら、将来的な「部活動終了」を模索していくという考え方になります。

さらに養父市教育委員会は、「養父市部活動のあり方検討会議」を設置し、国・県・但馬各市町の動向を注視しながら将来的な方向性を但馬他市町に先駆けて検討を続け、令和7年4月に今後の方針を以下のように明確に打ち出しました。

「令和10年度（2028年度）10月を目途に『学校部活動』を終了し、中学生のスポーツ・文化芸術活動を地域に展開する。」（地域移行）

※詳細は養父市教育委員会作成「養父市中学生スポーツ・文化芸術活動推進計画（概要）」（A3版）をご参照ください。

長年にわたって我が国の中学校に深く根付いてきた部活動ですからさまざまな意見があるでしょう。私（校長）自身もその指導に全力を傾けていた教諭時代を振り返りますと、部活動終了という方針には一抹の寂しさを覚えます。しかしながら、急速に進む少子化や教員の働き方改革の必要性を考えると、国の打ち出した方針はやむを得ないと思いますし、それに迅速かつ丁寧にご対応いただいた養父市教育委員会には敬意を表したいと思います。たしかに神戸市（令和8年度部活動終了）などに比べると部活動の地域展開（地域移行・地域連携）がやや遅れた感はありますが、都市部と山間部では事情が全く異なることを理解しなくてははいけません。

なお、養父市教育委員会は、学校部活動の地域展開についての説明ビデオ（約7分）を作成し、保護者の皆様による視聴の機会を設定することを求めています。養父中学校では、5月2日（金）の授業参観日の際に各学年で映写しますので、「養父市中学生スポーツ・文化芸術活動推進計画（概要）」をご持参の上、是非ご覧ください。よろしくお願いします。

但馬春季大会（部活動）の結果

- ◆野球 ※日高西中学校との合同チーム
養父・日高西 2-9 出石
- ◆ソフトボール 準優勝 ※八鹿青溪中学校との合同チーム
【準決勝】養父・八鹿青溪 13-8 日高東
【決勝】養父・八鹿青溪 7-8 豊岡北
- ◆バスケットボール 準優勝
養父 56-23 豊岡北
【準決勝】養父 43-40 香住第一
【決勝】養父 33-67 和田山
- ◆ソフトテニス 団体戦第3位
※団体戦 予選リーグD 1位通過
決勝トーナメント 養父 2-0 港 養父 0-2 八鹿青溪
【3位決定戦】養父 2-0 生野
※個人戦 第3位



○各種目の応援に行きましたが、出会うときちゃんとあいさつをしてくれる生徒が多くて感心しました。